



Eメール [kusunoki\\_mori@feel.ocn.ne.jp](mailto:kusunoki_mori@feel.ocn.ne.jp)

ホームページ <https://minnanomori.jp/hoiku/kusunoki/>

## 大人も子どももつながりあって・・・

先日のひだまりの会総会では多くの保護者の方にご出席いただき、令和8年度が本格的にスタートしました。今年度も本部役員・クラス委員をはじめ、くすのきまつり・運動会・もちつき会の各実行委員会等で行事の企画・運営を進めていきます。

私たちの法人理念の一つでもある「つながり合うおとなたち」。様々な行事や活動を通して、大人がつながり合い、その楽しい雰囲気子どもたちが傍にいて感じることができる環境を大切に考えています。また各クラス会では園での子どもたちの様子を伝えますが、それだけでなく日頃の子育ての悩みや困り感、楽しさを保護者同士が共有できる時間となることで、子育ての孤立感・孤独感を少しでも減らしたいと考えています。つながることに躊躇し、子育てが孤育てになってしまいがちな今の時代。だからこそ、人と人がつながる楽しさを大人が感じることで少しでも孤立をなくし、子育てを前向きに捉えられるそんなクラス会になるといいですね。

## 今年もやります！口答詩！

太田：「K君、かわいいね」

K君：「かわいいじゃないの、かっこいいの！」

これは、昨年園庭で汗をいっぱいかきながら雲梯棒に一生懸命取り組んでいた3歳児の姿が愛おしく感じ、つい出た言葉です。「かっこいい」の言葉の裏側には、“ぼくはもう赤ちゃんじゃないよ、雲梯もできるお兄さんなんだよ”という3歳児らしい何とも誇らしげな気持ちがあるのを感じました

くすのき恒例の口答詩。普段の何気ない子どもとの会話の中で思わずくすっと笑ってしまうようなやりとりや、ほっこりするようなやりとり、こんなことを考えているんだと感じるやりとり、色々あると思います。そんなエピソードを記録したものを口頭詩といいます。子どもたちはこれからますます豊富になる「ことば」を使って伝えることを楽しんでいきます。自分の声に耳を傾けてもらえた経験ややりとりした楽しさは子どもにとって相手に伝わる喜びとして蓄積されていきます。

ご家庭でもぜひお子さんとの何気ない会話を意識し、たくさんことばを拾い集めましょう！難しいやりとりでなくて大丈夫です。子どもが考える色々な発見がたくさん見つかると思いますよ。

口頭詩の用紙は玄関ホワイトボードにあります。書けましたら事務所や担任までいつでもお持ちくださいね。

年度末にこんな詩集ができあがります！

